

平塚湘南ロータリークラブも記念すべき15年目の節目を迎えることになりました。

ロータリー奉仕の第2世紀スタートの年として、いまいちど私自身、15年前にもどり考えてみました。そこでロータリーの綱領を見ました。そこには「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」とあります。「奉仕の理想」を分かりやすくすれば「人のために役立つことをしようという気持ち」ということになるでしょう。職業倫理を通じての一般社会への貢献を考えれば「職業奉仕」ということになり地域社会、子供たちのために役立つとすれば「社会奉仕」、広く世界社会の人たちのために役立つとすれば「国際奉仕」ということになるでしょう。

この「奉仕の理想」をどのように具体的に行動に移すか。これが奉仕の実践だと考えます。「最もよく奉仕する者は、最もよく報われる」という考えのもと地域社会のニーズを見極め、それを叶えるために、求める人たちに直接に接し考えられる最も有意義な方法で奉仕活動をしていきたいと考えております。

また、他の団体や学校と協力関係を結ぶことによって、クラブの活動をいかに広げることが出来るかをチャレンジしたいと思います。

会員皆様のお力添えを切に願い、努力したいと存じます。

